

2008年3月26日

ICSD 執行委員長
APDSC 会長
APDSC 執行部

第7回アジア太平洋ろう者競技大会の組織委員会として、大変残念なことです、予定されている大会を延期しなければならないことを通知します。

ここ数カ月、最大限の努力をし、競技場、その他の会場、競技日程、宿泊施設などに関する準備を進めてまいりました。

すでに、競技場、宿泊ホテルなどは決定していましたが、しかしいくつかの理由により、大会を延期せざるを得なくなりました。その最大の理由は、先週発表されたアミリ宣言により、クウェート国会が突然解散し、総選挙が行われることになったことです。これからすべての省庁や行政機関がこの突然の出来事の対応に追われ、入国ビザの発給などの業務は、最低2ヶ月後の選挙終了時まで中止されます。

我々は、この重要な大会を成功裏に終わらせ、APDSC及びクウェートにとって、名誉ある結果を残したいと考えています。したがって、組織委員会は大会を2008年6月20日から28日に延期することを決定しました。

組織委員会は、この大会の延期の決定を余儀なくされましたが、すべての国と協力し、ろう者の発展を目指したいと考えています。上記の理由でやむなく延期をしたまでです。この一週間、組織委員会委員長は政府を説得するよう、あらゆる努力をしましたが、無理でした。多くの国から大会について問い合わせをいただいています。多くの国が参加を表明し、大会に関心を寄せておられますので、大変申し訳ないと思います。

APDSC 会長、APDSC 執行委員会のご協力に再度感謝申し上げます。我々の決定にご理解いただき、承認いただけるようお願い申し上げます。

ユーセフ・A. アル・カンダリ
クウェートろうスポーツクラブ会長
第7回アジア太平洋ろう者競技大会副委員長

